鈴原小地区地域ビジョン



健康•福祉•高齢者

* * * * * * * * * * * * * *

- 標 1. 健康の維持
 - 2. 要支援者への適切な対応
 - 3. 孤立の防止
- 1. 健康体操やスポーツサークル等の活動継続と 参加推准
 - 2. ①各種支援サービスの情報発信強化 ②困りごと相談窓口の明確化と的確な対応
 - 3. ①適度な近所付き合いの具現化 ②参加しやすい事業の継続と新規開発

環境·美化·緑化

目 標 清潔で美しいまち

- 具体策 1. 定期的な一斉清掃の拡大
 - 2. 公園の花植えや管理の継続
 - 3. ペットの糞やポイ捨ての撲滅



防犯·防災·交通安全

安全・安心で災害に強いまち

具体策

- 1. 防犯パトロール、 見守り活動の継続と拡大
- 2. 防犯・防災に関する情報の 多角的発信
- 3. 地区合同防災訓練参加者の増員
- 4. 安全マップ (通学路) の更新継続



すてきなまちに ずっとすみたい はなのさくまち

my

らフリィタウン

2023年 ~ 2032年

こどもの健全育成

目 標 こども達が、自主性・社会性・倫理観 を持った豊かな人間に育つ地域活動の 展開



- 具体策 1.「自分でやってみるこども」の育成と、 居場所づくりの推進
 - 2. 挨拶の習慣化と、地域とのつながり強化
 - 3. こども達を取り巻くSNSトラブルへの対応



地域拠点

すずはら地区交流センター の活用

具体策 1. 利用方法の周知

2. 予約のオンライン化

3. 鈴原小との共用の仕組みづくり







2. 交流の場づくり

3. 情報伝達のデジタル化

具体策 1. 若手人材活用の仕組みづくり

2. 時代に即応したイベント開発

3. SNSの活用と啓蒙

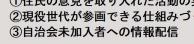
地域自治活動への参加

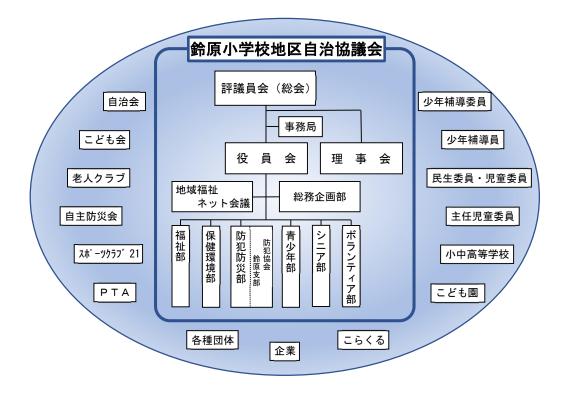
目標 1.情報発信力の強化

2. 世代間交流の活発化

具体策 1. デジタル化の推進 ①情報発信媒体の多角化 ②会議のオンライン化

2. 全住民が参加できる活動の推進 ①住民の意見を取り入れた活動の実施 ②現役世代が参画できる仕組みづくり





鈴原小学校地区では、地区内にある6つの自治会を中心に、昭和57年「鈴原小学校地区社会福祉協議会」を 設立し、地域の福祉活動に努めてきました。令和2年5月には「鈴原小学校地区自治協議会」に改編し、自治 会の枠を超え地区の全住民が構成員となり、住民が主体となったまちづくりを目的に事業を実施しています。

〇地域福祉 地域の福祉課題について、各専門部のみならず地域の各種団体等と共に改善策を検討

ネット会議

〇総務企画部 各部会の支援や事務、理事会への提言

〇福祉部 健康・福祉増進を目指し、生活要支援者などに対する活動

〇保健環境部 住みやすい生活や環境を目指す活動

〇防犯防災部 安心・安全な環境を目指し、防犯・防災・交通安全などの活動

〇青少年部 こどもの健全育成を目指す活動 〇シニア部 高齢者を中心とした交流活動

〇ボランティア部 お助けマン・窓口ボランティア・喫茶ボランティアの運営支援

鈴原小学校地区 地域ビジョン 誰もが笑顔で暮らすまち すずはら

作成・発行 鈴原小学校地区自治協議会 編集協力 伊丹市まちづくり推進課

発行年月 2023年5月

鈴原小学校地区自治協議会 地域ビジョン





出典 5 5 日本特殊地図協会